

2016年度第1回 VLBI 懇談会役員会 議事および議事録(案)

2016年7月26日 13:30～

参加者(50音順以下敬称略): 青山、川畑、川口、酒井、関戸、中井、藤沢、本間、米倉
欠席: 木村、河野、高羽、中川、萩原、村田、三好

議事

日時: 7月26日(火) 13:30-17:00

場所: 国立天文台(三鷹) 輪講室

内容:

1. V懇シンポジウムの日時、内容、世話人等の決定
2. 機関報告 (別紙資料: 山口大、大学 VLBI 連携、国土地理院、筑波大、宇宙研、大阪府大、極地研、鹿児島大、茨城大、NICT、岐阜大)
3. その他の報告

議事録

議題1: VLBI 懇談会シンポジウム について

開催場所について 場所: 山口大学 が承認された。

時期について 以下の案が了承された。

2016年12月25日午後～26日午前中: 学生 VLBI 懇談会

26日午後～28日午前中: VLBI 懇談会シンポジウム

シンポジウムテーマについては、今回特に設定なしでも良いかという意見が出され、特にテーマは設けない事が決定された。LOC, SOC については以下の案で進めることとなった。

LOC: 山口大学 関係者(藤沢 他) 学生 LOC: (酒井 他)

SOC: 大学連携(米倉)、測地(川畑)、技術開発(関戸)、位置天文(廣田)、鹿児島大(今井)

SOC 委員長: 米倉

エクスカージョン: 山口大32mアンテナ見学を最終日午後に予定する。

学生シンポジウム: 酒井が担当する。

First サーキュラーをできるだけ早く出す。初日前泊なしに移動できるように計画する。

招待講演はどうするか? → SOC で議論検討する

(候補案) 天文台 松尾さん

光原子時計、高安定発振器の開発 など

申し込み期間: 11月2日 受付開始 12月11日ころ締め切り

懇親会は LOC で手配する。

ベストポスター賞と口頭発表賞: SOC で審査し、会長が表彰する。

学生の活発な発表を奨励する。

議題2: 機関報告

各機関の資料に沿って報告が行われた。

議題3: その他

将来計画について議論した。予算状況は厳しいが、実現可能性がすぐに見えていなくても、夢を提案しあうセッションを来年の懇談会シンポジウムで企画してはどうか、という提案があった。